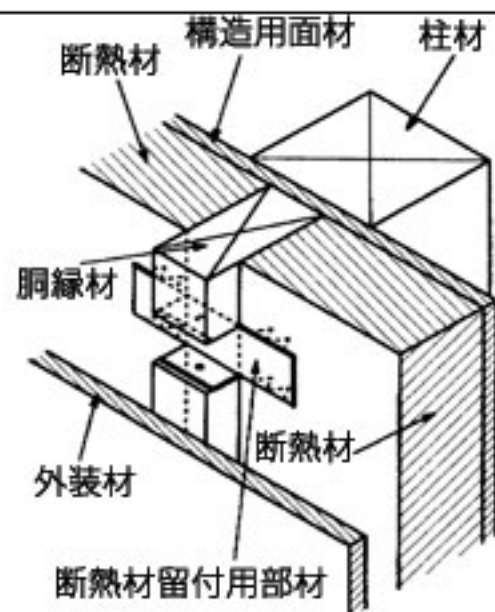


木造建築物の外張り断熱施工法

〔技術・製品の概要と特徴〕

特殊なパネルや大きなビスなどを用いる特殊な工法と異なり、在来工法の技術とそれに用いる部材や釘などが利用できて施工も容易な外張り断熱施工法。

所定のピッチで凹凸のある胴縁材を用いることにより一般的に使用されている釘で十分な強度の軸組み材および外装材との組み付けができる。断熱材と外装材の間に空気層も確保できるため雨や結露などによる部材の腐朽が回避できる。断熱材の敷設・固定も容易。



〔用途〕

- (1) 木造建築物の外張り断熱工法の外壁部の断熱施工
- (2) 既存建築物のリフォームにおける断熱施工

〔開発段階〕

試作・実験（一部完了） 製造・販売実績（無）
関連特許（出願中）

〔希望する技術移転の(1)形態・(2)相手先・(3)地域〕

- (1) 特許実施権供与、共同研究開発
- (2) 企業規模不問
- (3) 国内に限る

〔提供可能資料など〕

技術資料